

98	Ophthalmic Research 40:61-68	Effect of Uncompensated Corneal Polarization on the Detection of Localized Retinal Nerve Fiber Layer Defects	Satoshi K, Shigeo T	眼科
99	あたらしい眼科 25(1):99-101	塩酸ブナブシン点眼薬の併用眼圧下降効果	館野 泰, 柏木賢治	眼科
100	眼科手術 21(1):117-119	25ゲージ硝子体手術システムの使用経験	今井雅仁, 後藤輝彦, 飯島裕幸	眼科
101	Yamanashi Med.J 22(4):71-78	Chemoradiotherapy with 5-fluorouracil Inhibits the Expression of Thymidylate Synthase and Dihydropyrimidin Dehydrogenase in Head and Neck Squamous Cell Carcinoma Chemoradiotherapy with 5-fluorouracil Inhibits the Expression of Thymidylate Synthase and Dihydropyrimidin Dehydrogenase in Head and Neck Squamous Cell Carcinoma	Takanobu SHIMADA Shigetoshi HORIGUCHI Yoshitaka OKAMOTO Zensei MATSUZAKI Keisuke MASUYAMA	耳鼻咽喉科・頭頸部外科
102	山梨医学誌 35(10):88-91	山梨県における新生児聴覚スクリーニングおよび精密検査の現状	今村 俊一 宮田 政則 森山 元大 水越 昭仁 増山 敬祐	耳鼻咽喉科・頭頸部外科
103	日本耳鼻咽喉科感染症研究会誌 25(1):177-182	耳鼻咽喉科軟性ファイバースコープの消毒法についての検討	上條 篤 内田 幹 遠藤 周一郎 島田 貴信 松岡 伴和 増山 敬祐	耳鼻咽喉科・頭頸部外科
104	Clinical Imaging 31:375-378	Appearances of mediastinal and pulmonary hilar lymph nodes on thin-section CT: comparison with 5mm slice thickness CT.	Nanbu A, Katou S, Saitou A, Araki T,	放射線科
105	日本門脈圧亢進症学会雑誌 13(2):103-106	経皮経肝門脈経路から傍食管静脈への排血路をバルーンで同時閉塞して施行した胃静脈瘤に対するB-RTOの1例	荒木拓次 荒木力 植竹智義 大高雅彦 榎本信幸	放射線科
106	European Journal of Radiology 17:2262-2267	Secretin-stimulating MRCP in patients with Pancreatobiliary maljunction and occult pancreatobiliary reflux: direct demonstration of pancreatobiliary reflux.	Motosugi U, Ichikawa T, Araki T, Kitahara F, Sato T, Itakura J, Fujii H,	放射線科
107	Journal of thoracic Oncology 7(2)sup3:94-100	Hypofractionated stereotactic Radiotherapy (HypoFXSRT) for Stage I Non-small cell lung Cancer: Updated Results of 257 Patients in a Japanese Multi-institutional Study.	Onishi H, Shirato H, Nagata Y, Hiraoka M, Fujino M, Gomi K, Niibe Y, (他12名)	放射線科
108	臨床放射線 52(2):299-305	非硬変肝の肝内門脈大循環短絡に対する塞栓術-塞栓の合併症と長期観察による肝機能の改善-	荒木拓次 曹 博信 斉藤彰俊 荒木 力 小西利幸 安田慎一郎	放射線科

109	山梨肺癌研究会会誌 20	PET-CTと縦隔の高分解能CTの肺癌の術前リンパ節診断能の比較 検討	南部敦史 斉藤彰俊 石亀慶一 松本敬子 佐藤葉子 荒木 力 奥脇英人	放射線科
110	ORAL SURGERY ORAL MEDICINE ORAL PATHOLOGY ORAL RADIOLOGY AND ENDODONTICS 103(6):738-744, 2007	The effect of mandibular distraction osteogenesis on the hisyology and immunohistology of keratinized gingiva.	Kentaro KUNIMORI Yutaka MARUOKA Masaru SATO Kiyoshi HARADA Ken OMURA	歯科口腔外科
111	日本口腔インプラント学会誌 20(2):393-394, 2007	交通外傷による上顎前歯部の欠損に対してインプラント治療を応用 した1症例	宗像 源博	歯科口腔外科
112	J Biol Chem. 2007 Sep 7;282(36):25993-6001.	Involvement of the snake toxin receptor CLEC-2, in podoplanin- mediated platelet activation, by cancer cells.	Suzuki-Inoue K, Kato Y, Inoue O, Kaneko MK, Mishima K, Yatomi Y, Yamazaki Y, Narimatsu H, Ozaki Y.	臨床検査医学 講座 検査部

計112件

(様式12)

診療並びに病院管理及び運営に関する諸記録の管理方法

責任管理者氏名	病院長 星 和彦
管理担当者氏名	総務課長 山本 慎一、医事課長 堀口 幸典、経営企画室長 山田 徹

諸 記 録		保管場所	分 類 方 法	
診療に関する諸記録 病院日誌, 検査所見記録, 紹介状, 退院した患者に係る入院期間中の診療経過の 要約及び入院診療計画書, 手術記録 処方せん 看護記録 各科診療日誌, エックス線写真		病歴室 薬剤部 看護部 各診療科	カルテ及び検査所見記録等は, 1患者1ファイルで, すべて病歴室 で一元管理している。 エックス線写真は, 各診療科で保 存管理している。	
病院の管 理及び運 営に關す る諸記録	従業員数を明らかにする 帳簿	総務課	病院の管理及び運営に関する諸記 録は, 左の保管場所で保存管理 している。	
	高度の医療の提供の実績	医事課		
	高度の医療技術の開発及 び評価の実績	総務課		
	高度の医療の研修の実績	総務課		
	関 覧 実 績	総務課		
	紹介患者に対する医療提 供の実績	医事課		
	入院患者数, 外来患者数 及び調剤の数を明らかに する帳簿	医事課 薬剤部		
	規則 第9 条の 2 3 及び 第1 1 条各 号に 掲げ る	専任の医療に係る安全 管理を行う者の配置状況		安全管理室
		専任の院内感染対策を 行う者の配置状況		総務課
		医療に係る安全管理を行 う部門の設置状況		安全管理室
		当該病院内に患者からの 相談に適切に応じる体制 の確保状況		安全管理室
		医療に係る安全管理の ための指針		安全管理室
		医療に係る安全管理の ための委員会の開催状況		安全管理室
	医療に係る安全管理の ための職員研修の実施 状況	安全管理室		
	医療機関内の事故報告 等の医療に係る安全の 確保を目的とした改善 のための方策の状況	安全管理室		

諸 記 録		保管場所	分 類 方 法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第1条の11各号に掲げる体制確保の状況	院内感染のための指針の策定状況	病院の管理及び運営に関する諸記録は、左の保管場所で保存管理している。
		院内感染対策のための委員会の開催状況	
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施	
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	
		医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
		医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
		総務課	
		総務課	
		総務課	
		総務課	
		薬剤部	
		薬剤部	
		薬剤部	
		薬剤部	
		MEセンター	
		MEセンター	
		MEセンター	
		MEセンター	

(様式第13)

○病院管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院長 星 和彦
閲覧担当者氏名	総務課長 山本 慎一、医事課長 堀口幸典、経営企画室長 山田 徹
閲覧の求めに応じる場所	総務課、医事課、経営企画室

○病院管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

前年度の総閲覧件数		延	4件
閲覧者別	医師	延	件
	歯科医師	延	件
	国	延	1件
	地方公共団体	延	3件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	64.9%	算定期間	平成19年4月1日～平成20年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数		9,974人
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		4,915人
	C: 救急自動車によって搬入された患者の数		520人
	D: 初診の患者の数		18,807人

(注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

規則第 9 条の 2 3 及び第 1 1 条各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (1名) ・ 無
② 専任の院内感染対策を行う者の設置状況	有 (1名) ・ 無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有 ・ 無
<p>・ 所属職員： 専任 (1) 名 兼任 (26) 名</p> <p>・ 活動の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 安全対策委員会及び医療事故調査委員会に関する事項 (2) 事故等に関する診療録及び看護記録等への記載が正確かつ十分にされているかの確認及び必要な指導 (3) 事故発生時の患者及び家族への対応状況の確認及び必要な指導 (4) 事故等の原因究明が適切に実施されていることの確認及び必要な指導 (5) 医療安全に係る連絡調整に関する事項 (6) インシデントレポート及び状況報告書の確認 (7) インシデント等に関する調査及び分析 (8) 改善策の検討及び策定 (9) 職員に対する情報提供 (10) 改善策の実施状況の監視及び指導 (11) 医療事故防止マニュアルの見直し (12) 安全対策に関する教育の企画及び実施 	
④ 当該病院内に患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況	有 ・ 無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有 ・ 無
<p>・ 指針の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 医療機関における安全管理に関する基本的考え方 <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療安全の基本的考え方 (2) 医療機関に係る安全管理のための委員会その他医療機関内の組織に関する基本的事項 <ul style="list-style-type: none"> ・ 安全管理の体制を確保するために、安全管理委員会及び安全管理室の設置 ・ 医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者の設置 ・ 安全管理のための責任者（リスクマネージャー）を定め、病院の安全管理の体制確保に努める (3) 医療に係る安全管理のための職員研修に関する基本方針 <ul style="list-style-type: none"> ・ 安全体制の確保のために、職員研修の企画・実施 (4) 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策に関する基本方針 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「医療事故等発生報告書」「状況報告書」「インシデントレポート」の入力、報告及び対策 ・ 安全管理のためのマニュアルを整備し、安全管理委員会に届け出る (5) 医療事故等発生時の対応に関する基本方針 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事故発生時の対応マニュアルの整備および事故発生時の対応 (6) 医療従業者と患者との間の情報の共有に関する基本方針（患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針を含む。） <ul style="list-style-type: none"> ・ 患者への情報提供 (7) 患者からの相談への対応に関する基本方針 <ul style="list-style-type: none"> ・ 患者相談対応 	

⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年12回
<p>・活動の主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 安全管理体制の整備，安全管理のためのマニュアル整備 (2) 医療事故等の防止及び発生時の対応 (3) 使用する医薬品，医療機器の安全管理 (4) 安全管理のための職員研修 (5) 患者に重篤な傷害が生じた場合の対応，原因分析，改善策の立案・実施，職員への周知 (6) 立案した改善策の実施状況の調査及び見直し。 (7) 医療従事者と患者との情報の共有 (8) 患者からの相談への対応 	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年10回
<p>・研修の主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 安全管理体制講演会・・・2回 (2) 医療安全活動報告会・・・2回 (3) 事例検討会・・・4回 (4) AED勉強会・・・2回 	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
<p>・医療機関内における事故報告等の整備 (<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無)</p> <p>・その他の改善のための方策の主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 『インシデントレポートシステム』による運用を行っており，インシデントレポートの第1報が入力されると，あらかじめ決められた安全管理室員（①室員）が内容を把握し，関連する部門のリスクマネージャーに情報を伝える。情報を受けた各リスクマネージャーはインシデントの状況確認及び原因の詳細説明，再発防止策を検討し，第2報として報告する。第2報は，担当する安全管理室員（②室員）が内容を検討し，内容が不十分な場合は担当のリスクマネージャーに差し戻し再検討を依頼する。十分の場合は保存レポートとして終了する。 (2) 提出された内容に基づき，重要事例について安全管理委員会及び安全管理室会議において組織としてのインシデントの分析及び問題点を検討する。必要に応じて部署事例検討会を開催し，より実践に即した具体的分析・検討を行う。 (3) 上記で検討された内容に対し，重要事例について安全管理室会議，安全管理委員会で改善策が検討され，その結果はリスクマネージャー会議で報告及び意見交換され，「リスクマネージャー会議便り」として各部署に報告・周知を行ない実行に移している。特に重要と考えられるインシデントについては，インシデント内容，改善策等をリスクマネージャーニュースとして発行し周知徹底している。また必要に応じてゼネラルリスクマネージャーが直接指導し実行に移している。 <p>・改善事例</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 院内に設置されている救急カートの点検ラウンドを行ない，院内には2種類の救急カートがあり収納方法や表示がバラバラになっていたため，救急カートの本来の姿である，『いつでも，誰でも直ぐに使える』を目的に，収納方法の整理，収納物品及び定数の見直しなど院内全ての救急カートの整備を実施した。 (2) 血糖測定器と測定電極の組合せ一覧表を該当部署に配付 (3) FOY等蛋白質阻害剤（抗がん剤）点滴中の薬剤漏れ対策 (4) ガストロボタンプロコトールWGの設置とプロコトールの作成（NSTコンサルテーション） (5) 紹介状患者氏名記載方法の統一 (6) 病室の患者氏名表示方法の改善 	